

- ・本説明書は RemotePico の説明書で、ハード、ソフトとも完成状態での説明となります。
- ・meloncookie さんの RemotePy というライブラリを基に作成した pico を使った学習リモコンです。 <https://github.com/meloncookie/RemotePy>
- ・MIT License で提供されているので、本装置のプログラムも MIT といたします。

*** 注意事項 ***

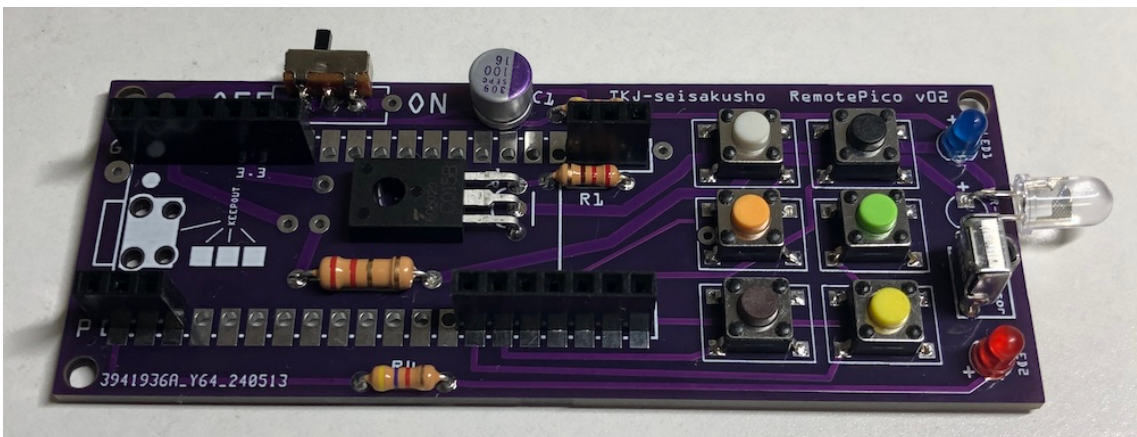
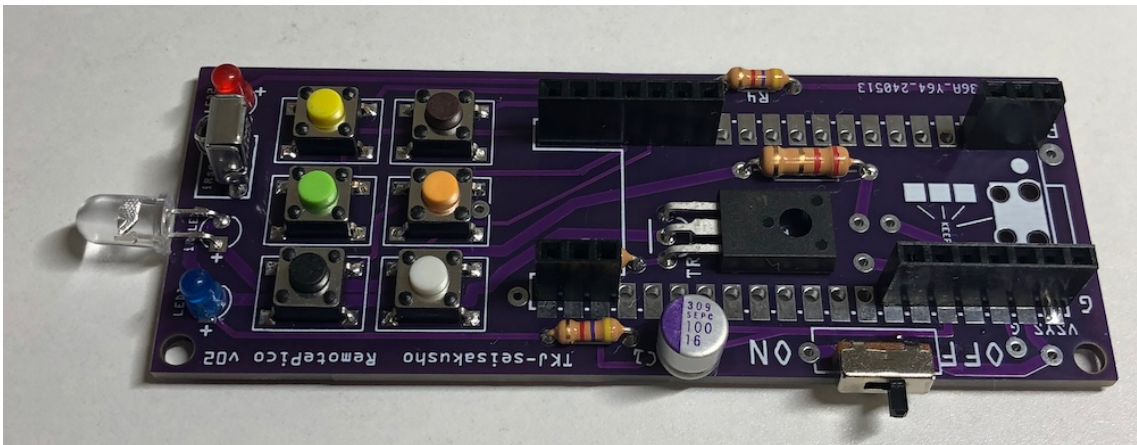
- ・RemotePy のページにもありますが、本プログラムのコアとなる部分がある特定のファームウェアでないと動作しません、なので古いファームウェアが必要となります。

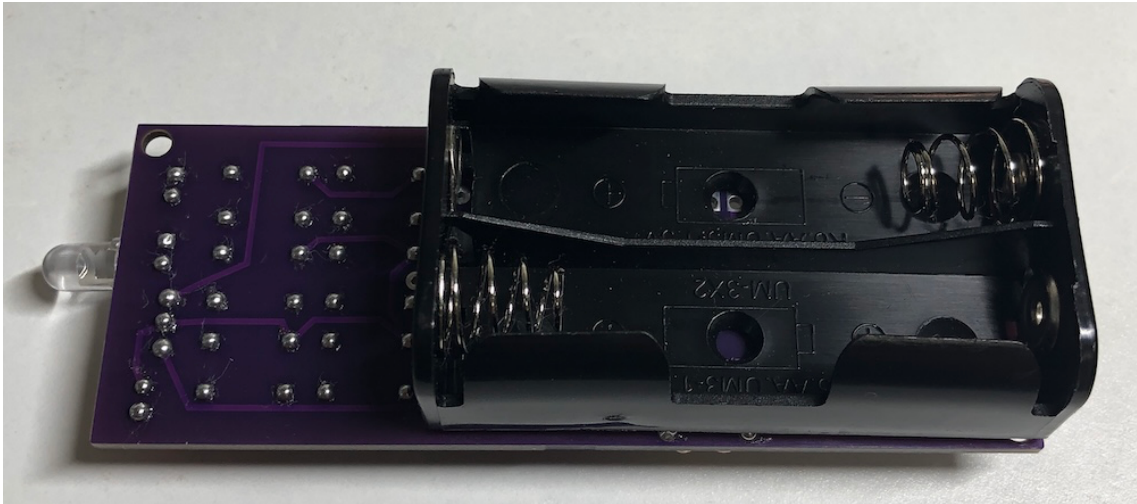
ファームウェア(RPI_PICO-20220618-v1.19.1.uf2) でのみ動作確認

- * 最新のファームウェアでも動作する場合があります。

(注) 電池を入れた状態で USB 接続しないでください。発熱、破損の恐れがあります。

RemotePico 完成写真





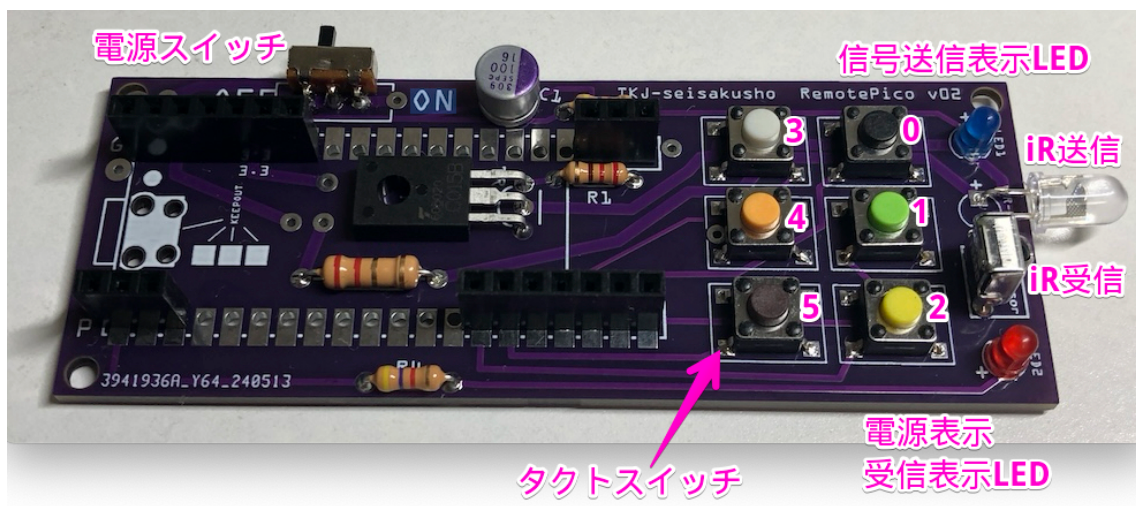
プログラムを GitHub にアップしています、

<https://github.com/momorara/RemotePico>

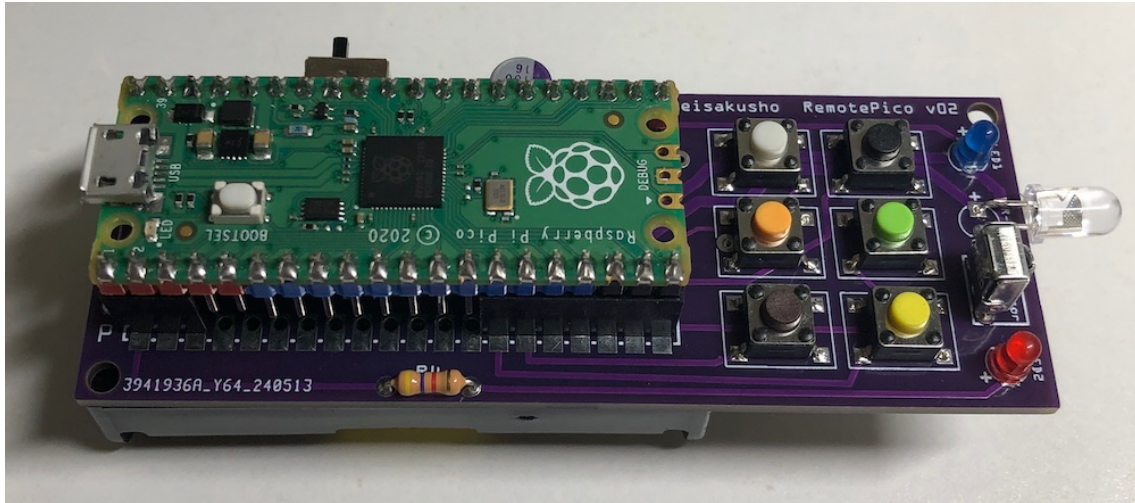
パソコン等にダウンロードしていただき Pico にインストールして下さい。

`git clone https://github.com/momorara/RemotePico`

か、code メニューから Download Zip でダウンロード可能です。



使用方法



- a. 電池とプログラムをインストールした pico をセッティング
- b. 電源スイッチを on にする → 赤 LED が数回点滅する。
- c. タクトスイッチ 0,1,2,3,4,5 にリモコン信号を登録することが可能です。
 - (ア) 登録したい番号のタクトスイッチを長押しする。
 - (イ) 赤 LED が点灯する。
 - (ウ) iR 受信センサーに向けて学習したいリモコンを向けて、学習したいボタンを押す。
 - (エ) 20cm 程度離して行うとうまくいきやすい。
 - (オ) 試しに登録したボタンを、短く押す → リモコン信号が送信され青 LED が点滅。
- d. 電池の消耗を抑えるため 30 秒程度使わないと赤 LED が 2 回点滅してデープスリープ状態となる。デープスリープから復帰するには電源を切り入りしてください。
 - (ア) 電源スイッチを off - on してデープスリープから復帰する。
 - (イ) 使用しない場合は、電源スイッチを off にして下さい。
 - (ウ) 電源スイッチを on にすると、直ぐに使えます。

(連絡先)川端 tkj-works@mbr.nifty.com

以上